



2013年7月4日(木) pm6:30～ サンパレス福島にて

2013-2014年度がスタートする大切な第1例会でしたが、福島県立盲学校での交流コンサート開催のため、移動例会としました。そして、ご協力くださった福島21ロータリークラブ、福島グローバルロータリークラブの皆さんに温かく見守られる中で、会長、幹事のバッジ交換も行われ、大変有意義な合同例会となりました。



中村昇会長 挨拶

皆さん今晚は、お疲れのところ大変ご苦勞様でございます。毎日鬱陶しい天気が続いておりますが、今、勝浦では紫陽花が色鮮やかに染め上がりとても綺麗で人の目を楽しませてくれております。

只今、会長・幹事のバッチの引き継ぎをいたしました。会長という大役を仰せつかりまして身の引き締まる思いであります。引き受けた以上、しっかりとその任に当たり職責を全うしてまいりたいと思っております。

いよいよ新年度がスタートいたしました。前年度の会長・幹事大変お疲れ様で御座います。本日は福島21ロータリークラブ、福島グローバルロータリークラブ、また、親クラブ合同例会ということで大勢の会員出席



のもとスタートできましたこと本当に嬉しく思っております。

「光陰矢の如し」と言われますが、3.11の東日本大震災発生から早いもので2年4か月になろうとしております。復興復旧に迅速対応待ったなしの状況下で被災された方々のことを思うと心が病んでしまいそうですが、我々から元気を発信していく必要性を強く感じます。

・福島県は会津、福島市、中通り、浜通りという地方に分けられ、福島県内唯一の盲学校は、中通りの北部、福島市に所在し、通学に2時間も要する生徒もいるやに聞いております。文化や習慣の異なる土地、勝浦と福島がお互い連携して成長

していくことも大事ですが、生徒による見学会や実体験することが規律や団結、チームワーク力などを身に付け、ひいては社会貢献への意識向上の基いとなると感じ取れます。

本年2月に勝浦ロータリークラブ50周年記念式典が盛大かつ成功裏に終わることが出来たのも福島21ロータリークラブ前会長渡辺ひろ子さんを始め会員の皆様福島グローバルロータリークラブ会員でもあります盲学校の鈴木先生に出席をいただき、鈴木先生からは「昨年8月、勝浦に盲学校生や親御さん共々、海水浴、ブルーベリー狩りやコンサートに招かれ大変嬉しく喜びでいっぱいになった」旨のご挨拶をいただきまして本当に有難く嬉しさが込み上げ涙が止まらないほどであったことを昨日のように思い出されます。

これからも一層、福島21ロータリークラブ、福島グローバルロータリークラブとその関係者、勝浦ロータリークラブとその関係者による交流が益々盛んとなりますよう祈念申し上げます。

今晩は時間の許す限り大いに語り合い、懇親、親睦を深められますようお願い申し上げます。簡単楚辞ではございますが、これをもちまして私の挨拶といたします。本日は誠にありがとうございました。



小林悠紀 幹事挨拶

ただいまこの素晴らしい会場で、福島21ロータリークラブを始め大勢の皆様の前で、盛大に中村前幹事よりバッジを引継ぎ、まさに身の引き締まる思いでございます。

もとより浅学菲才の身でございますが、職務の重要性を深く認識し、私を幹事に指名してくださった中村会長をサポートし、幹事としての責務を全うする所存でございます。皆様、どうぞ一年間よろしくお願い致します。



◆各クラブの新年度会長・幹事で鏡開き



◆ アトラクション (ケーキ入刀・木遣り)



◆ バナー交換・二次会へ



福島 21RC との連絡や交渉等、本当にお疲れ様でした！



Concert in 福島県立盲学校

2013年7月5日(金) am10:00~

昨年の夏、勝浦ロータリークラブ創立50周年事業として行った『福島の子どもたち招待プロジェクト』で交流を持った福島県立盲学校を訪ね、コンサートを開催しました。演奏は、当会員である渡邊ヒロ子君が所属する勝浦アンサンブル同好会と、昨年の歓迎レセプションにも参加してくれたバンド“ダラダラス”



きれいな笑顔
明るくて元気な笑い声
他の人を気遣う優しさ

一番大切なものを
教わった.. ありがとう!

皆さんこんにちは。お元気でしたか。只今ご紹介いただきました勝浦ロータリークラブ会長の中村です。皆さんが昨年来ていただいた勝浦の海では、美味しい初カツオが食べられ、また勝浦の地域一帯には、紫陽花の花が色鮮やかに咲き誇りとても綺麗で、歩く人たちの目を楽ませてくれています。是非皆さんにも見せてあげたいと思っております。

ところで皆さんにとって東日本大震災はまだまだ忘れる事の出来ない余りにも大きな出来事だったですね、大変でしたね。時間の経過とともに少しずつ一歩一歩前を向いて歩みだしましょう。私たちも皆さんが



明るく元気で毎日楽しく仲間と遊び、学んでくれることが何よりも嬉しいです。それは皆さんの先生方やお父さんお母さん達も同じではないかと思えますよ。

ある人の話ですが、下半身麻痺の人が両手だけで何万回と右、左と交互に手を差出して高い岩山を登り切ったという事を聞いたことがあります。皆さんは足の不自由ではなく、目に障害を持っていますが、今の話のように両足が全く動かすことのできない人でも手だけで登り切ることが出来たのですから、きっと皆さんにも健常者



にも負けない強い心を持って何かにチャレンジ・挑戦して行って頂きたいと思っております。やればできるのです。自信を持って下さいね。早いもので昨年7月に先生やお父さんやお母さんと一緒に勝浦に来ていただきましたが、あっという間に一年がたってしまいましたね。勝浦では、最初は怖がっていた海水浴も慣れるに従って、海の家での食事も楽しくなり、ブルーベリー狩り、エビ網捕り、馬に乗ったり、また、コンサートを聴いたり楽しく過ごされたの覚えているかな。覚えている人、手を挙げて。・・・こんなに多くの生徒さんに覚えていてくれてとても嬉しいです。皆さんにとって忘れられない人、いましたね。・・・誰かな？ そう、「水野のおじちゃん」・・・今日ここに来ているのですよ。後で話ができると思います。楽しみにしててくださいね。また、これからコンサートがありますが、勝浦ロータリークラブ会員の渡辺ヒロ子さん率いる勝浦アンサンブル同好会による演奏等がありますので楽しみにしててくださいね。

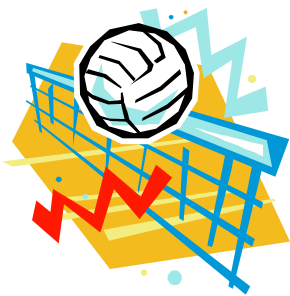
終わりになりますが、これからも皆さんのこと忘れないでいます。皆さんも勝浦ロータリークラブを忘れないで下さいね。約束ですよ。何かできることがあれば協力を惜しまず、末永く意義ある交流にしていきたいと考えておりますので、どうかこれからも元気で明るく過ごしてくださいね。まだまだ話したいこと沢山あり言い尽くせませんがこの後の予定もありますのでこの辺で私の挨拶を終わらせていただきます。話を聞いて下さりありがとうございました。



※ 写真は、会員および関係者の記録用として撮影を許可いただいたものです。写真の2次使用・転用は認められません。

福島県立盲学校 高等部スポーツ大会

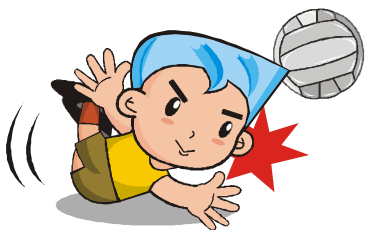
2013年7月5日（金）pm1:20～



初めて見るフロアバレー、迫力満点でした。真剣勝負の中にも笑いや思いやり、助け合いの心が溢れていて、思わず、応援に入ってしまった。勝浦の子どもたちにも見せてあげたい！今、何が大切か？



フロアバレーの世界大会もあるそうです。生徒さんの中には、陸上800mと1500mで日本新記録を持っている女子もいます。日頃から積極的にスポーツに取り組んでいる様子が伺えました。



いろいろな思いを乗せて走る、帰りの車中前日からの疲れで、ぐったり寝静まるか？いや、勝浦ロータリークラブは最強でした！勝浦到着まで、その盛り上がりは続きました♪

